

経営幹部、金融機関、専門家必見！



右肩下がり時代の建設業再生 建設業生き残りのポイント！

2011年度の建設投資は前年度比3.0%増の42兆円となり、2012年度は前年度比4.9%増の44兆円が見込まれるなど、復興需要によって建設業界は小康状態を保っていると言われております。しかしながら、2020年度には40兆円を下回る建設投資額も予測されており、中長期的に見て建設業界の規模はますます縮小するとされています。右肩下がりの建設業界において競争がますます激化する中、企業はどのように生き残りを図るべきでしょうか？

本セミナーでは、建設業界と事業再生に精通する2人の先生方にお越し頂き、建設業界が抱える課題と経営改善策について、建設業界の内情にも一歩踏み込んでお話をお伺いします。

経営幹部、現場の管理職の皆様、専門家、金融機関のご担当者の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【主催】 (株)アセットパートナーズ南九州
【後援】 アセットパートナーズグループ
【日時】 平成24年12月14日(金)
17:00～19:00
【会場】 鹿児島中央ビル 3階 貸会議室
鹿児島市山之口町1-10 TEL:099(225)3261
(市電「高見馬場電停」下車 徒歩1分)
【費用】 無料
【お申込先】 (株)アセットパートナーズ南九州
TEL:099-260-9201
FAX:099-260-9202
または、HP(<http://ap-minami.com/>)の
「お問い合わせ」よりお申し込み下さい。

プログラム

建設業生き残りのポイント

1. 右肩下がり時代の建設業再生戦略はどのように考えるべきか？
2. 建設業経営の業種的特徴と再生戦略策定の着眼点
3. 建設業経営の今日的課題克服戦略
4. 建設業V字回復事例
(中小ゼネコン・専門工事業・工務店)
5. 質疑応答

【講師プロフィール】

渡辺 正幸 (有)彩経営コンサルタント事務所代表取締役・中小企業診断士

中央大学法学部卒業後、生命保険会社、靴小売業、化粧品・雑貨小売業を経て、株式会社第一経理にて経営コンサルタントとして活動、その後所沢に事務所を開設し、現在に至る。経営コンサルティングの実績社数は100社を超える。

野澤 周永 (株)Vコンサル代表取締役・経営コンサルタント・一級建築士

東京工業大学大学院修士課程修了後、大手ゼネコンへ入社。その後中小企業再建に従事し、2004年にVコンサルを設立。事業再生を中心としたコンサルタントとして活躍中。

セミナー参加申込書

お手数ですが、099-260-9202までFAXにてお申し込み下さい。

フリガナ		参加日	2012年12月14日
氏名 (代表者)		受講料	無 料
紹介者	CRC会員 会員・一般・TAM		
会社・団体名		TEL	
業種	所属部署名	FAX	
所在地		E-MAIL	

頂いた情報は、当社セミナーの適切な運営・企画・改善およびお客様へのサービスのご提案の目的以外には利用いたしません。